

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

精神訪問看護集中講座 精神科訪問看護基本療 養費算定要件研修会

7月／東京

受講者募集

日時：7月9日（月）～13日（金）

会場：東京電設工業厚生年金基金
 会館（東京都新宿区）

対象：訪問看護ステーション管理
 者・従事者、精神科訪問看護・精
 神科看護に従事する看護師

定員：約80名

後援：厚生労働省（予定）、公益社
 団法人日本精神科病院協会

プログラム：（1日目）「訪問看護
 の実際——精神科訪問看護の基礎」

講師：千葉信子（多摩たんぽぽ介
 護サービスセンター取締役社長）／
 自己紹介／グループディスカッ
 ション

（2日目）基礎知識①「精神障がい
 者への理解」野田文隆（大正大学
 人間学部人間福祉学科教授）／基
 礎知識②「制度・関係する法の概
 要（厚生労働省担当官（予定）／基
 礎知識③「精神保健医療施策にお
 ける保健・医療サービス供給シス
 テム」伊東秀幸（田園調布学園大
 学人間福祉学部教授）／交流会（希
 望者のみ）

（3日目）基礎知識④「在宅福祉
 サービスの現状」基礎知識⑤「社
 会活動参加への支援」金成透（所
 沢慈光病院総合支援室室長）／基
 礎知識⑥「精神科リハビリテー
 ションの概念と実際」中村晃一（所
 沢慈光病院作業療法科科长）／基

礎知識⑦「精神科疾患における薬
 物療法・服薬管理・副作用」丸山
 晋（ルーテル学院大学総合人間学
 部社会福祉学科教授）

（4日目）訪問看護の実際——精
 神障がい者をもつ家族等への支
 援」田上美千佳（東京都医学総合
 研究所主任研究員）／訪問看護の
 実際——困難な課題がある精神
 障がい者への対応」訪問看護の
 実際——再発の早期発見と医療
 継続への支援」寺田悦子（多摩在
 宅支援センター円理事長）

（5日目）事例検討・グループ検
 討・全体発表・賞賛真美（聖路加
 看護大学精神看護学教授）／特別
 講演「地域で生きる精神障がい者」
 大熊一夫（ジャーナリスト）／修
 了式

参加費：会員3万円、
 非会員6万円

申込方法：ホームページより申込
 書を印刷し、FAXまたは電話に
 て

問 全国訪問看護事業協会事務局
 〒03-3351-5898
 FAX 03-3351-5938
<http://www.zenhokan.or.jp/>

指圧マッサージ
 看護における指圧マッ
 サージ研修会
 ベーシックコース

8月／東京

日時：8月7日（火）・8日（水）

会場：埼玉県立大学（埼玉県越谷
 市）

プログラム：看護実践への活用の
 ための指圧マッサージの基礎知識
 （講義）／看護実践への活用のた
 めの指圧マッサージの基礎技術
 （実技）／日々の看護ケアに活用
 できる指圧マッサージ技術「アロ
 マオイルを活用した手足のマッ
 サージ」指圧マッサージの活用の
 ための質疑応答

講師：河内香久子（看護師、鍼灸・
 マッサージ師、治療院の院長）
 長、小坂橋喜久代（群馬大学医
 学部教授、近政彩子（看護師、
 鍼灸・マッサージ師）

対象：両日出席可能な看護師・助
 産師・保健師

参加費：2万3000円
 （本講座受講後のフォローアップ
 は1万2000円）

※バスタオル・フェイスタオル持
 参、指圧マッサージを受けやすい
 服装で参加のこと

申込方法：氏名、勤務先、職種
 本人のメールアドレス（携帯可）、
 メール以外の連絡先を、メールま
 たはFAXにて

申込期限：7月15日（日）

問 群馬大学医学部研修会事務局
 （担当：柳）
 ☎ 027-2200-8980
 ✉ natsuy@health.gunma-
 u.ac.jp
<http://homepage3.nifty.com/kango-massage/index.html>

リスクマネジメントほか 全国訪問看護事業協会 セミナー

東京・大阪／7～8月

参加者募集

1. 安全なケア提供のために

日時：7月20日（金）・21日（土）
 会場：アークセ青山フォーラム（東
 京都港区）

テーマ：訪問看護におけるリスク
 マネジメント

プログラム：（1日目）「訪問看護
 に求められる事故防止と事故対
 応」訪問看護におけるリスクマ
 ネジメント——インシデントレ
 ポートの分析・活用法等（GW）

（2日目）「訪問看護ステーション
 でのリスクマネジメントの実際」
 佐々木静枝（世田谷区社会福祉事
 業団訪問サービス課長）／「訪問
 看護における法的責任（事例）」高
 村浩（高村浩法律事務所弁護士）

対象：訪問看護ステーション管理
 者・従事者

定員：約120名

2. 統合失調症などの利用者と支
 援——精神訪問看護の基礎（初級
 編）

日時・会場：（大阪）8月17日（金）・
 18日（土）大阪介護支援専門員協
 会内研修センター（大阪市中央区）
 （東京）8月24日（金）・25日（土）
 アクセス青山フォーラム

プログラム：（1日目）「精神障がい
 者の理解と地域の連携」（大阪）

（2日目）「精神科疾患における薬
 物療法・服薬管理・副作用」丸山
 晋（ルーテル学院大学総合人間学
 部社会福祉学科教授）

（3日目）訪問看護の実際——精
 神障がい者をもつ家族等への支
 援」田上美千佳（東京都医学総合
 研究所主任研究員）／訪問看護の
 実際——困難な課題がある精神
 障がい者への対応」訪問看護の
 実際——再発の早期発見と医療
 継続への支援」寺田悦子（多摩在
 宅支援センター円理事長）

（4日目）事例検討・グループ検
 討・全体発表・賞賛真美（聖路加
 看護大学精神看護学教授）／特別
 講演「地域で生きる精神障がい者」
 大熊一夫（ジャーナリスト）／修
 了式

参加費：会員3万円、
 非会員6万円

申込方法：ホームページより申込
 書を印刷し、FAXまたは電話に
 て

問 全国訪問看護事業協会事務局
 〒03-3351-5898
 FAX 03-3351-5938
<http://www.zenhokan.or.jp/>

指圧マッサージ
 看護における指圧マッ
 サージ研修会
 ベーシックコース

8月／東京

日時：8月7日（火）・8日（水）

会場：埼玉県立大学（埼玉県越谷
 市）

澤温(さわ病院院長、(東京)羽藤邦利(代々木の森診療所院長)／「精神訪問看護の基本的技術」萱間真美(聖路加看護大学精神看護学教授)／「精神科の薬物療法のコツ」(大阪)深尾晃三(ほくとクリニック病院院長、(東京)林直樹(東京武蔵野病院診療部)〈2日目〉「難しい場面のアセスメントと対応のコツ」安保寛明(若手晴和病院社会復帰支援課長)、谷藤伸恵(訪問看護ステーションやまのて所長)／「退院調整」高田久美(南部町国民健康保険西伯病院)／「精神訪問看護の実際」小松弘美(訪問看護ステーション北沢)

ナースینگカフェ 在宅看取りの エンゼルケア

7月28日／東京

受講者募集

『訪問看護と介護』6月号特集「在宅看取りのエンゼルケア」と連動した小社主催のセミナー「ナースینگカフェ」を行います。小誌読者を主な対象とした初めての試みです。講義のみならず、日ごろの悩みも語り合います。ぜひカフェ形式で行ないます。ぜひお気軽にご参加ください(詳細は表紙裏もご参照ください)。日時：7月28日(土)13時～16時半

対象：訪問看護ステーション管理者・従事者、病院・施設・地域で勤務する看護師・従事者

定員：約100名

(以下共通)

参加費：会員1万2000円、非会員2万5000円

申込方法：ホームページより申込書を印刷、FAXにて

全国訪問看護事業協会

T160-00022

東京都新宿区新宿1-3-12 壹丁目 参善館401

☎03-33351-5898

☎03-33351-5938

<http://www.zenhokan.or.jp/>

場所：医学書院2階会議室(東京都文京区)

講師：小林光恵(エンゼルメイク研究会代表)

定員：50名(先着順)

受講料：4000円

申込方法：氏名、所属、メールアドレス、電話・FAX番号を「看護師のためのWebマガジン かんかん!」のセミナー申込フォーム、またはFAXにて

医学書院看護出版部

(担当：石塚)

☎03-0817-5778

☎03-5804-0485

<http://igs-kankan.com/article/2012/07/00606/>

在宅緩和ケア

日本訪問看護財団 在宅緩和ケアセミナー

7/12月／全国各地

参加者募集

1. エンドオブライフケアと 症状コントロール

日時・会場：大阪 7月27日(金) T K P 大阪梅田ビジネスセンター(大阪市福島区)

(盛岡)9月15日(土) マリオス(岩手県盛岡市)

研修内容：臨死期に見られる主な症状とその原因、緩和の方法(痛みのアセスメントに必要な基礎知識、疼痛治療の基本、痛みのアセスメントにおける看護師の役割、痛みのアセスメントの方法、痛みをもつ患者のケア、呼吸困難のマネジメント)／高齢者のエンドオブライフケアなど

講師：廣田芳和(在宅療養支援ステーションかえでの風所長、桑田美代子(青梅慶友病院看護介護開発室長、老人看護専門看護師)

2. 独り暮らしの看取り

日時・会場：京都 11月30日(金) T K P ガーデンシティ京都(京都市下京区)

研修内容：家族形態の変化、独居者の増加と要介護／独居者の生活を支えるケアチーム／独居者の看取りの実践について

講師：本田徹(浅草病院医師、平野智子(訪問看護ステーションコスモス訪問看護認定看護師)

3. リンパマッサージ

日時：10月13日(土)

会場：チサンホテル新大阪(大阪府淀川区)

研修内容：浮腫とは／リンパ浮腫とは／リンパ浮腫の治療／治療の実際／緩和ケアとしての介入の実際／在宅でできること

講師：山崎幸子(社会保険横浜中央病院緩和ケア認定看護師)

4. 家族ケア・グリーフケア

日時・会場：(東京)10月7日(日) J N A ホール(東京都渋谷区)

(大阪)10月14日(日) チサンホテル新大阪(大阪府淀川区)

(名古屋)12月8日(土) 調整中

研修内容：エンドオブライフにある本人と家族の理解／グリーフケアとは／グリーフケアの実際／遺族となる家族の理解と支援

講師：小林奈美(北里大学看護学部生活支援看護学教授)

日本訪問看護財団研修部

☎03-5778-7005

☎03-5778-7009

<http://www.jnfr.jp/>

海外研修

国際治療教育研究所 海外研修

8/10月／米・英・独

参加者募集

1. TEACCHプログラム視察 研修

日時：8月3日(金)～12日(日)
場所：アメリカ(ノースカロライナ)

同行解説：梅永雄二(宇都宮大学教授、日本LD学会理事)

プログラム概要：自閉症の人々が地域で自分らしく自立的に安定した生活が送れるよう組み立てられたTEACCHの発祥の地ノースカロライナ大学での研修

2. イギリス高次脳機能障害視察
研修

日時：8月中旬～下旬の8日間

場所：イギリス(ケンブリッジ予定)

同行解説：種村留美(神戸大学大学院保健学研究科リハビリテーション科学領域運動器障害学分野教授)

プログラム概要：応用神経心理学的リハビリテーションの第一人者、グラスゴー大学教授・ジョン・エバンス監修による高次脳機能障害視察研修。英国最新の脳機能障害リハビリテーションの講義をはじめ、Wood、Aldermanなどの社会行動障害に対するリハビリテーションなどを学ぶ

3. ドイツ・ホスピス視察研修

日時：9月15日(土)～23日(日)

場所：ドイツ(ミュンヘン、ケルン)

同行解説：アルフォンス・デーケン(上智大学名誉教授、東京生と死を考える会名誉会長)

プログラム概要：終末期医療の改善を考え、緩和ケアについての学びを深める

4. がん看護の専門性を学ぶ米国視察研修

日時：10月1日(月)～8日(月)
場所：アメリカ(ニューヨーク)
同行解説：石垣靖子(北海道医療大学大学院教授)
プログラム概要：100年以上のがん医療の歴史をもつニューヨーク・メモリアルスローン・ケタリング・がんセンターでの研修
開リバティ・インターナショナル
〒105-0004 東京都港区新橋6-13-12 木澤ビル4F
☎03-6459-0671
FAX 03-3436-5808
✉info@iet.co.jp
http://www.iet.co.jp

新任教育

日本在宅看護学会 2012年度第1回 研修セミナー

8月11日/東京

受講者募集

日時：8月11日(土)13時半～16時半
場所：スギ薬局グループ薬事研修センター(東京校)(東京都千代田区)定員：50名(先着順)
プログラム：講演「訪問看護ステーションにおける新任教育に必要な考え方と方法」
講師：中村順子(日本赤十字秋田看護大学看護学部)/グループディスカッション「訪問看護ステーションの新任教育の実際」
参加費：会員3000円、非会員

3500円

申込方法：参加申込書(ホームページよりダウンロード)をFAXまたはメールにて
申込期限：7月31日(火)
問事務局(群馬バース大学酒井研究室)
〒370-0006
群馬県高崎市間屋町1-7-1
FAX 027-388-0332
✉info@zaitakukango.com
http://www.zaitakukango.com/index.html

在宅看護を教える

第18回「在宅看護論」 教授・学習法

8月/東京

受講者募集

日程：各グループ3日間
(1グループ)
8月6日(木)～11日(土)
(2グループ)
8月10日(金)～12日(日)
(3グループ)
8月11日(土)～13日(月)
※1日目(13～17時)、2日目(10～17時)、3日目(9時半～11時半)
会場：看護コンサルタント株式会社
社研修室(東京都新宿区)、他
プログラム：1日目「在宅看護のエキスとは」「学生と向き合う」/2日目「看護の本質とは」「どうすれば学生に伝わるのか」/3日目「在宅看護教育とは」「独自の教育法」
講師：村松静子(在宅看護研究会)

ンター)、細井恵子(看護コンサルタント)ほか
対象：看護教員/看護実践の教育担当者
定員：2～10名程度
参加費：5万5000円

教材：①「新体系看護学36在宅看護論」メヂカルフレンド社、②副読本「アイ・ラブ・グランド」アイ・ラブ・グランド/学習研究社
③「看護の実力」照林社、④「心と絆」といのち「看護の科学社」
【追加オプション】希望者のみ
日程：各グループ開催日のうちの1日(18時半～20時)
内容：語り合い/ディスカッション「教育現場の悩み、実践現場の悩み」
参加費：8500円
定員：10名程度
対象：看護職一般、看護教員、看護実践の教育担当者
申し込み：①「第〇グループセミナー」参加希望と明記、②追加オプション参加・不参加、③氏名・ふりがな、④年齢、⑤所属・勤務先、⑥住所(自宅か勤務先を明記)、⑦連絡先(電話・携帯電話・FAX・メール)、⑧購入希望の教材名、⑨情報媒体を明記し、ハガキまたはFAXにて申し込み後、参加費(希望者は追加オプション費をあわせて)十教材代(購入希望者のみ)を郵便振替(00160-3-694565・看護コンサルタント(株))のこと

関 看護コンサルタント株式会社

(在宅看護研究センター内)
〒169-0007 新宿区百人町1-17-10 STビル2F
☎03-5386-2427
FAX 03-5386-0662
http://www.nursejapan.com/ncl/

在宅ホスピスケア

第15回日本在宅ホスピス協会全国大会

8・9月/千葉

参加者募集

日時：8月31日(金)～9月2日(日)
会場：セミナーハウスクロス・ウェーブ船橋(千葉県船橋市)
テーマ：地域包括で支える在宅ホスピスケア
プログラム：基調講演「患者の願いを叶えたい——地域包括で支えるまち」藤田敦子、「在宅ホスピス実践報告」永合計、「遺族の体験談」教育講演「在宅緩和ケアが支えるもの——管理された闘病を家族との暮らしへ変える」藤本肇「ケア従事者のための臨床倫理学・死生学——高齢者の意思決定をめぐる」清水哲郎、「患者・家族の支援の観点から見た医療コミュニケーション」木下寛也/分科会「一人暮らしや介護力の低い人を地域の力で支える」「医療的ケアのある人を支える——法制化を踏まえて」「がんターミナル期の褥瘡ケアのあり方考える」「在宅ホスピスにおけるリハ

ビリテーション」「口腔ケア」/市民公開講座「いのちの不思議——家をホスピスに」柳田邦男・小笠原文雄
参加費：(医師・歯科医師・薬剤師)会員2000円、非会員4000円
(他メディカル・福祉関係・学生)会員1000円、非会員2000円
※当日参加は各1000円アップ
申込期限：7月31日(火)
問事務局(板倉病院地域連携室内)
〒273-0005
千葉県船橋市本町2-10-1
☎047-436-0908
✉hna15una@gmail.com
http://sky-geocities.jp/nihonzaitakuhospice/